

宮田東峰 （註） ハーモニカ奏者。明治三十一年二月二十四日群馬縣前橋市生れ、昭和十一年一月三十一日歿（八六一九六）。木名孝二郎。中央大學經濟學部中退。大正七年ハーモニカ樂團東京ハーモニカ・ソサエティ創設（十二年ミヤタ・ハーモニカ・バンドと改稱）、傍ら獨奏者としても活動。十年ハーモニカのレコード「カルメン」を吹込み十萬枚を賣上げた。また改良を加へて特許を取り、トンプ樂器と提携、自身の顔寫眞を商標登録した製品を賣出すなどした。戦後は作曲にも當る。

著書に「ハーモニカ獨習」（昭和十八年二月二十日新興音樂出版社）、  
 「音樂の生きるる」（昭和十八年八月十日新興音樂出版社）、  
 「ハーモニカと私の半生」（昭和二十年五月二十日全音樂譜出版社）、  
 「みんな仲間だ」（昭和二十四年九月二十日東京書房）等。

